

日本社会福祉学会 中国・四国地域ブロック
第 51 回 高知大会

大会テーマ

**中国・四国地方での福祉人材確保
ー日本人の就労と外国人の受け入れー**

日時：2019年7月13日（土）9：30～16：00
（受付8：50～）

会場：高知県立大学 池キャンパス 共用棟など
（〒781-8515 高知県高知市池 2751-1）

日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック 第51回 高知大会 開催要綱

1. テーマ： 中国・四国地方での福祉人材確保—日本人の就労と外国人の受け入れ—

2. 開催趣旨

わが国では少子高齢化が進み、いよいよ人口減社会となりました。労働人口が減少する中で、外国人労働者の受け入れも真剣に検討されています。社会福祉の職業は、AI にとって代わるのできない職業として考えられていますが、今後さらに増える高齢者に対応した福祉人材の確保ができるのか、心もとない状況にあります。特に中国四国地方では、介護職員の不足が大きな問題となっています。

介護職員を始めとする外国人の受け入れの現状と課題は何か、その外国人労働者とその家族への福祉支援をどのようにすべきなのか、待ったなしの問題が山積しております。これらの問いをさまざまな角度から検証し実践につないでいくために本大会を開催します。

3. 主催：日本社会福祉学会 中国・四国地域ブロック

4. 後援：高知県、高知市、高知県社会福祉協議会、高知市社会福祉協議会、高知県社会福祉士会、高知(予定) 県精神保健福祉士協会、高知県ソーシャルワーカー協会、高知県医療ソーシャルワーカー協会、高知県立大学

5. 日時：2019年7月13日(土) 09:30~16:00(懇親会 17:00~19:00)

6. 会場：高知県立大学(〒781-8515 高知県高知市池 2751-1)

7. スケジュール

08:50~09:00 受付(共用棟1階)

09:30~09:40 開会式(大講義室)

挨拶：中国・四国地域ブロック 第51回 高知大会長 宮上 多加子
中国・四国地域ブロック 担当理事 杉山 博昭

10:00~11:40 自由研究発表(E102、E103、F110、F111)

11:40~12:30 休憩

中国・四国地域ブロック総会(会員のみ)(大講義室)

12:30~13:30 基調講演(大講義室)

「中国・四国地方での福祉人材確保—日本人の就労と外国人の受け入れ—」
講師：岡崎 仁史(広島国際大学 名誉教授)

13:30~13:45 休憩

13:45~15:45 シンポジウム(大講義室)

「中国・四国地方での福祉人材確保—日本人の就労と外国人の受け入れ：教育と職場の実践例—」
山本 康世(社会福祉法人ふるさと自然村 理事長)
末吉 真由美(社会福祉法人ももたろう会・老健施設つつじ苑
介護支援専門員/EPA 介護福祉士候補者研修責任者)
河内 康文(高知県立大学 社会福祉学部 専任講師)
コーディネーター 宮上 多加子(高知県立大学 社会福祉学部)

15:45~16:00 閉会式(大講義室)

挨拶：中国・四国地域ブロック 第51回 高知大会実行委員長 杉原 俊二
中国・四国地域ブロック 第52回 担当校(川崎医療福祉大学)

移動

17:00~19:00 懇親会(高知市内を予定)

8. **参加申込：** 2019年6月24日（月）までに、別添の「大会参加及び発表申込書」に必要事項をご記入の上、E-mailにてお申込みください。
9. **懇親会：** 懇親会は、学外にて開催を予定しております。
別添の「大会参加及び発表申込書」に参加・不参加の記載がありますので、2019年6月24日（月）までにお申し込みください。
会費については5,000円程度としております。
10. **参加費：** 当日、受付で直接お支払いください。釣銭が要らないように、ご準備をお願いいたします。
- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| 大会参加費 | 懇親会費 | 5,000円程度 |
| 会員 | 1,500円 | |
| 非会員 | 2,000円 | |
| 学生（院生含む） | 無料 | |
11. **昼食：** 近隣には食事のできる場所がほとんどありません（高知医療センター内）。
弁当申し込み締め切り 2019年6月24日（月）まで。
別添の「大会参加及び発表申込書」に弁当の注文の記載がありますので、必要な方は事前にお申し込み下さい。代金は当日に直接お支払いください。代金と引き換えで弁当のチケットをお渡しします。
弁当代 事前申込者のみ 800円
弁当を注文されない方は、なるべく事前に昼食を準備して会場にお越しください。
大会会場は、飲食物の持込みは可能です。
12. **要約筆記：** 基調講演とシンポジウムには、要約筆記を予定しています。
13. **自由研究発表の募集：**
自由研究発表の登録は 2019年5月27日（月）、発表要旨の提出は 2019年6月3日（月） までです。詳しくは4ページをご覧ください。

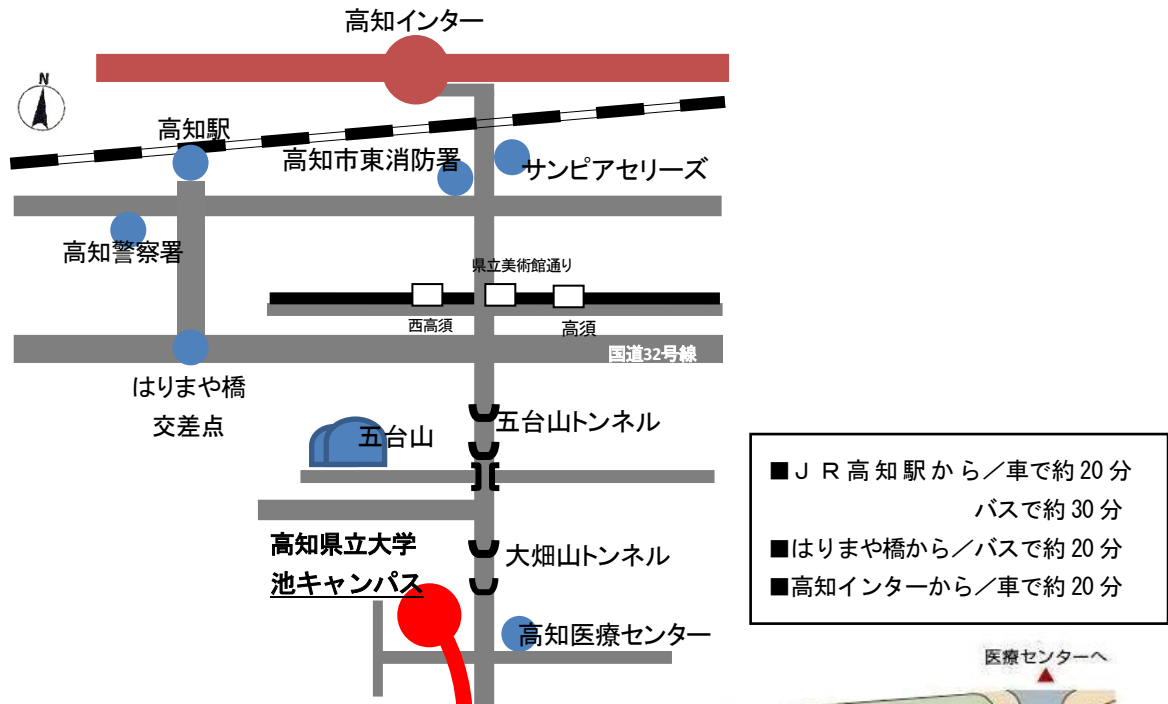
各種申込み先・問い合わせ先及び締切り

- ◎ 自由研究発表登録締切り 2019年5月27日（月）
- ◎ 自由研究発表要旨締切り 2019年6月3日（月）
- ◎ 大会参加申込み締切り 2019年6月24日（月）

申込先：ftaikai@cc.u-kochi.ac.jp【大会専用アドレス】

問い合わせ先：TEL:088-847-8610 福祉実習支援室（内線2321）

大会会場へのアクセス



- J R 高知 駅から / 車で約 20 分
バスで約 30 分
- はりまや橋から / バスで約 20 分
- 高知インターから / 車で約 20 分



◇ お車で来られる方へ ◇
 キャンパス沿いに坂を上ると「副門2」を過ぎた左側に「職員住宅」があり、裏手に住宅専用駐車場があります。
 その更に先に専用駐車場と隣接して「西駐車場」がありますので、そちらをご利用下さい。

* 受付は、**共用棟 1 階**で行います。

* 当日、何かございましたら下記連絡先までお問い合わせください。
088-847-8610 (福祉実習支援室直通)

〔バス時刻表〕

	高知駅バスターミナル	はりまや橋	高知県立大学
行き	①735、②825	①742、②832	①803、②856
帰り	①1630、②1742、③1842	①1621、②1735、③1835	①1557、②1710、③1810

* 本数が限られておりますので、お気をつけ下さい。

＜自由研究発表 応募要領＞

以下の要領で「自由研究」の発表者を募集します。

- 1. 発表資格：** 日本社会福祉学会会員及び申請中の者であることが条件です。筆頭発表者（ファースト・オーサー）は、中国・四国地域ブロックの会員のみです。なお、共同発表者については、他ブロックに所属する者でも可能です。
- 2. 発表件数：** 筆頭発表者（ファースト・オーサー）は1演題に限ります。したがって、演題の申し込みは必ず筆頭発表者が行ってください。演題の申込者と筆頭発表者が異なる場合は受理できません。なお、筆頭発表者は発表とは別に、他の研究発表等で共同研究者として名前を連ねることは可能です。同一テーマによる発表は「その（1）」「その（2）」までとします。但し、ルールは1テーマ1発表なので、「その（1）」「その（2）」が認められるのは、内容が別の研究と認められる場合になります。
- 3. 演題採択：** 演題の採択については、査読を経て決定しお知らせします。また、査読の結果、原稿の修正等を求めることがあります。修正を求められた場合には、修正コメントに基づいて指定した期日までに再提出をしてください。再提出がされない場合には、発表を受け付けられません。採否については、自由研究発表申し込みを使用したE-mailもしくは住所に通知します。
- 4. 発表の会場等の決定：** 大会実行委員会が、発表会場等を決定いたします。詳細は、演題採択の情報と共に発表者にE-mailもしくは住所に通知します。
- 5. 申込方法：** 「自由研究発表」を希望される方は、参加申込書にその旨を記載の上、締切期日までに6ページにある要旨のフォーマットに従った原稿データ（word形式に限る）を添えて、E-mailで大会事務局までお送りください。E-mailアドレスは ftaikai@cc.u-kochi.ac.jp です。
- 6. 発表時間：** 1発表につき25分（発表15分、質疑10分）
- 7. 発表方法：** プロジェクターを用いたパワーポイント等の使用については、申込書にその旨を記載された方に限ります。パソコンは大会事務局で用意します（office2016）。データは、発表当日にUSBメモリに保存して持参し、大会事務局で用意したパソコンにインストールした後に、発表前に画像等を必ず確認してください。
- 8. 配布資料及びパワーポイントの映像について：** 当日の配布資料がある発表者は、50部を目安に当日持参してください。大会事務局では、印刷・コピー業務は対応できませんのでご注意ください。また配布資料及びパワーポイントの映像の作成については、日本社会福祉学会の「研究倫理指針」を十分確認してください。
- 9. 発表が成立する条件について：** 「自由研究発表」は、原則、本人が発表した上で、分科会の開始から終了まで筆頭発表者が参加することで「発表成立」とします。途中退席した場合には「発表不成立」となるのでご注意ください。

10. 発表要旨集掲載原稿の様式と研究倫理について

発表要旨集掲載原稿については、以下の要領で作成してください。なお、原稿統一のため、レイアウトを一部事務局で訂正を加える場合があります。

■原稿の様式（フォーマット例は6ページ参照）

- ①枚数 1 発表につき A4 縦2枚（横書き）
- ②余白 上下左右 25 mm
- ③文字数 1 ページ 40 字×40 字
- ④フォント 主題：12 ポイント MS ゴシック・中央揃
副題：10.5 ポイント MS ゴシック・中央揃
所属：9 ポイント MS 明朝、氏名：10 ポイント MS 明朝
会員番号：9 ポイント MS 明朝
キーワード：9 ポイント MS 明朝（3つ）
見出しおよび本文：10.5 ポイント MS 明朝（だ・である調で記入）
- ⑤記述内容
 - 1. 研究目的
 - 2. 研究の視点及び方法
 - 3. 倫理的配慮
 - 4. 研究結果
 - 5. 考察

* 原稿の様式が指定と違う場合、研究倫理の点から発表にそぐわないと実行委員会が判断した場合は受理しません。要旨作成の際には、日本社会福祉学会「研究倫理指針」を十分確認してください。

(*1行空白)

主題: 12pt ゴシック・中央揃

副題: 10.5pt ゴシック・中央揃

○ 9pt 明朝大学 氏名 10.5pt 明朝 (会員番号9pt)

中国 太郎 (□□大学・会員番号)、四国 花子 (△△大学・会員番号)

キーワード3つ: 9pt 明朝・中央揃

1. 研究目的

2. 研究の視点及び方法

3. 倫理的配慮

4. 研究結果

5. 考察

